



関中学校だより

第2号 平成30年6月27日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

避難所 + 防災拠点 = 避難拠点

校長 勝亦章行

平成30年6月18日7時58分頃、大阪府北部を震源とした地震が発生しました。地震の規模はM 6.1で、震源の深さは13 km のことです。最大震度6弱を大阪府大阪市北区・高槻市・枚方市・茨木市・箕面市の5市区で観測されました。5人の方が亡くなられ、多くの方が怪我をされました。

東京でも、もし直下型の地震が発生した場合、練馬区でも震度6弱の揺れになるという予想があり、他人事ではありません。また、小学校の塀が地震の揺れにより倒れ、小学生の尊い命が奪われたことは、大変悲しいことです。あってはならないことだと思います。東京で同じ様な地震が発生したときの対処について、再度確認が必要だと感じました。

区教委からは学校の塀の緊急点検が求められ、関中学校でも点検を実施しました。関中学校ではブロック塀はありません。写真のように、鉄ネット状のもの、鉄板状のものなどで、ブロック塀はありません。しかし、登下校時に通る道において、ブロック塀はあると思います。もし登下校時に地震が発生したときには、ブロック塀に近づくことは危険です。6月25日の全校朝礼で生徒に、私から注意喚起をおこないました。



さて、関中学校では、6月9日(土)に避難拠点訓練を行いました。本校の訓練の特色は、生徒が参加することです。今年度から1年生が参加することになりました。関係諸機関と連携しながら、「自分の命は自分で守る(自助)・地域の力を結集して災害に立ち向かう(共助)」を学ぶことを最大の目的としています。万が一災害が起きたとき、関中学校が避所になります。地域に住む方が関中学校に避難されたときに、関中生が避難所の運営の手伝いができるようにするのは大切なことです。いざとなれば、中学生はかなりの力を発揮し、地域のために尽力することができます。

今回の避難拠点訓練では、関町北四・五丁目町会、練馬区民防災課、練馬区避難拠点要員、日本ボーイスカウト連盟練馬支部、石神井消防署、石神井消防署関町出張所、地元消防団、PTA本部役員、PTAサポーターの協力を得て行いました。

訓練は、仮設トイレ組立、パーナー操作、アルファ米炊飯(見学)、防災ビデオ鑑賞、備蓄倉庫内装備品説明、搬送訓練、担架搬送訓練、軽可搬ポンプ操作訓練を行いました。さらに普通救命講習(心肺蘇生法及びAED操作)も生徒限定(希望者)ですが、実施しました。

練馬区では、区立小学校・中学校99校を避難所と防災拠点機能を併せ持った「避難拠点」として位置付けられ、地域の区民の方(運営連絡会)と区職員・学校教職員が協働して「自分たちのまちは、自分たちで守る」体制を作っています。

関中学校は、避難所であるとともに、給水拠点の指定を受けています。また、各学校には備蓄庫があり、700人分の避難生活に必要な物品があります。



普通救命講習



備品庫の内部の様子



担架搬送訓練

6月・7月 行事予定

日	曜	予定
6	水	3年区学力調査
8	金	学校公開、道徳授業地区公開講座
9	土	学校公開、1年避難拠点訓練、漢字検定
11	月	生徒会朝礼、進路説明会
12	火	合唱コンクール実行委員会
13	水	避難訓練
15	金	衣替え移行期間終
19	火	期末考査(理科・音楽・国語)
20	水	期末考査(英語・保体・技家)
21	木	期末考査(数学・美術・社会)
22	金	校区别協議会
25	月	朝礼、SC来校
26	火	心の相談員来校
28	木	3年租税教室
7月		
3	火	2年オーケストラ鑑賞教室、心の相談員来校
5	木	2年都学力調査
6	金	1年臨海学校事前健康相談日
9	月	生徒会朝礼、三者面談始、SC来校
10	火	心の相談員来校
13	金	心の相談員来校
14	土	第二土曜授業、1年臨海学校保護者説明会
16	月	海の日(祭日)
17	火	心の相談員来校、三者面談終
18	水	海外派遣結団式
19	木	セーフティ教室、大掃除
20	金	終業式、職員会議、成績相談、研修会
21	土	夏休み始
22	日	海外派遣出発式
23	月	成績相談日、夏季学習支援教室始
26	木	学習支援教室終
29	日	海外派遣帰着式
8月		
6	月	1年臨海学校プール練習~9日
14	火	1年下田臨海学校~17日(三泊四日)



バーナー操作訓練



軽可搬ポンプ操作訓練



仮設トイレ組立訓練



アルファ米炊飯

前期生徒総会 (5月8日 火曜日 5・6校時)

5月8日、前期生徒総会が行われました。生徒総会は、生徒会活動の最高議決機関であり、関中学校では、前期と後期に年間2回行われます。前期生徒総会では、各学級の学級目標の発表が行われます。そして、生徒会本部や各委員会の活動スローガン・活動内容の協議を行い、採決し全て承認されました。



スローガンを発表する林生徒会長



生徒全員が参加する最高議決機関である生徒総会



生徒総会議案書



提案された活動方針・内容について賛否をとっている様子



舞台には、各種委員会のスローガンを掲示しています

【承認された活動方針・活動内容】

生徒会役員会

スローガン: **共に信頼 友に協力**

活動内容

1. 先代までの活動内容を引き続き継続

あいさつ運動、ベルマーク収集、ペットボトル収集、体育館開放など、今まで行っていくことは引き続き行っていく。ただし、関中をより良くするために改善すべき点は、改善していく。

2. 学校生活や委員会活動の向上

(1) あいさつ運動 「自然な挨拶あふれる関中へ」

皆さんが挨拶をしやすくするために、私たちは挨拶しに来た人数に応じて、体育館開放の日数を増やすなどの工夫をしていきたいと考えています。

(2) 募金活動 「思いやりのある関中へ」

昨年行った募金活動では、生徒の皆さん、先生方の温かさを感じました。生徒会にとっても大変良い経験になりました。また行う際には、ご協力お願いします。「Dream」や朝礼で事前にお知らせします。

(3) 情報の発信 「身近にある生徒会へ」

生徒会がどのような活動を行っているのか、興味を持ってもらえるよう活動します。生徒会が毎月発行する「Dream」に、より充実した内容を載せていきます。例えば、豆知識コーナー、なぞなぞのコーナーを作り、読みやすいものにしていきます。

(4) ボランティア活動の活性化 「関中エコライフへ」

今まで行ってきたエコキャップ収集やベルマーク収集の集計をしていきます。例えば、集まったエコキャップやベルマークの数を発表します。

(5) 意見箱の活性化 「意見が飛び交う関中へ」

今までの意見の取り入れ方に新たな工夫をしていきます。例えば、意見箱に入っていた意見に対する返答を「Dream」に載せていきます。

各委員会

委員会名	スローガン	関中活性化のためのキャンペーン
3年学級	全力疾走 ~笑顔で駆け抜ける~	予鈴着席キャンペーン
2年学級	無言実行	10分休みの過ごし方キャンペーン
1年学級	元気にはばたけ 関の翼	チャイム着席キャンペーン
整美	関中スリーS(清潔、すてき、過ごしやすい)	置いてよい物キャンペーン
保健	手洗い、うがいで元気百倍!ばいばい菌	けが予防キャンペーン
給食	給食で、みんなの笑顔をつくります!!	リクエスト権をとるのはどのクラスだキャンペーン
図書	みんなが使いたくなるような学校図書館へ	ハートタイムカード記入キャンペーン
放送	蛍雪の功	昼放送聞こうよキャンペーン
体育	体育委員 PRIDE ~最高のSMILE~	朝練に多く行ったクラスを表彰キャンペーン

関中生徒会では、よりよい学校生活を築くために、各種委員会では、スローガンとともに、「関中活性化のためのキャンペーン」を行っています。

生徒会朝礼

全校朝礼のほかに、関中学校では生徒会朝礼を月1回実施しています。生徒会長の挨拶、各種委員長からの委員会の活動について報告後に、各委員会からキャンペーンの表彰状伝達などがあります。保健委員会では、以下のような工夫を凝らした活動をしています。



5月14日(月)の生徒会朝礼

5月19日(土)に実施される運動会に向けて、体調万全に臨むために、熱中症防止やケガ防止のためのポイントを示しました。

- ・睡眠は、たっぷり
- ・朝ごはんを食べよう
- ・水分補給は、こまめに
- ・準備体操は、念入りに



6月11日(月)の生徒会朝礼

6月4日~10日は、「歯と口の健康週間」でした。それに合わせて保健委員会が生徒会朝礼で、ポイントを示しました。

- ・よくかんで食べる
- ・歯みがきは、ていねいに
- ・年に一度は、歯科へ
- ・給食後の歯みがきは、OKです。

関中学校では、給食後の歯みがきについては、認めています。

本校では、生徒、保護者の判断で、歯ブラシ等を学校に持参することができます。

歯と口の健康維持は、良好な生活習慣や生活習慣病等の予防にもつながります。給食後の歯みがきについて認めています。

なお、歯ブラシ、歯磨き粉(液体歯磨き)は、個人使用になるものです。そこで、生徒本人が、学校に持参すること。保管場所は、生徒のカバンの中とし、原則、毎日持ち帰りとしてします。

第44回 運動会 ～伝統の全学年「むかで競走」・「選抜むかで競走」～

関中四大行事（運動会・合唱コンクール・校内マラソン大会・学習発表会）の一つである、第44回運動会が、5月19日（土）に実施されました。天候が心配されましたが、昼休みに一時雨はありましたが、運動会には影響はなく、予定通り実施されました。

来賓の方・保護者・地域の方等、総計1,200人以上の来校がありました。子ども達の頑張る姿へ応援をしていただきました。ありがとうございました。お礼申し上げます。

また、5月11日にはPTAグリーンボランティアに27人の保護者の皆様が参加していただき、芝生の整備をしました。また、運動会当日は、PTAが、受付・来賓接待・自転車誘導整理・パトロール等、ご尽力いただき、運動会の運営を助けていただきました。感謝します。ありがとうございました。

さて、関中学校の運動会のメイン種目は、「むかで競走」です。多くの学校では、「むかで競走」は、3年の学年種目となっています。しかし、関中学校では、3年学年種目は「ローハイド」であり、「むかで競走」は全学年が実施します。そして、各学年の1位と2位が「選抜むかで競走」に出場することができ、その勝者には、優勝カップが授与されます。

「むかで競走」は、その取り組みを通して、学級の和や団結する心が育っていく素晴らしい競技だと思います。勝負は、練習でうまくいっても本番で止まってしまうことがあり、競技している子ども達も、観戦している教師・保護者も、ハラハラドキドキ、その醍醐味はすごいものがあります。生徒は、順位以上の充実感や達成感を味わったものと思います。そして、下級生は上級生の素晴らしい「むかで競走」を見て、来年頑張ろうという気持ちになります。そこが伝統種目だからこそだと思います。

むかで競走以外にも、1年学年種目「いかだ流し」、2年学年種目「タイフーン!」、3年学年種目「ローハイド」、全員リレー、二人三脚、100m走、200m走が行われ、最後まで走りきる関中生の姿を見ることができました。

またPTA種目では、昨年同様に校長組と副校長組に分かれての綱引きを実施し、こちらも盛り上がりしました。

お陰様で、大きな事故や怪我もなく、大きな成果を得て終えることができました。感謝いたします。



入場行進



1年学年種目「いかだ流し」



2年学年種目「タイフーン!」



3年学年種目「ローハイド」



全力疾走（100m）



二人三脚競走



選抜むかで競走（男子）3年2チームのゴール直前の様子



1年男子選抜リレー（先生チームも走りました）

3年修学旅行（5月27日～29日 京都・奈良）

3年生として最後の宿泊の行事である修学旅行。3日間とも天気に恵まれました。しかし、とても暑かったです。東大寺見学前に、予定にはなかったのですが、急遽ペットボトル飲料を配るなどの対応をしました。生徒もとても喜んでいました。

お陰様で、大きなケガ、事故なく予定していた日程で修学旅行を終えることができました。

多くの学校は京都連泊が多いのですが、関中は、一泊目は奈良（奈良パークホテル）。二泊目は京都（いしちょう西の館）の分泊で実施しました。奈良をゆっくり見学することができます。

日本の歴史に触れ、その素晴らしさを感じた旅行でした。和のテーブルマナーや妙心寺での座禅の経験は、忘れることができない貴重な経験になったと思います。思い出がたくさんできた修学旅行でした。

行程	5月27日(日)	東京駅 新幹線 奈良公園・東大寺	新大阪駅 バス	法隆寺 バス 宿舎(奈良パークホテル)	唐招提寺 バス	興福寺 バス
	5月28日(月)	奈良宿舎 バス	京都駅 バス 夕食後に妙心寺で座禅体験	京都市内班行動 バス	宿舎(いしちょう)	
	5月29日(火)	タクシー班行動	京都駅	東京駅 新幹線	自宅へ	



新大阪駅からバスで法隆寺へ



世界最古の木造建築である奈良斑鳩の法隆寺



奈良東大寺の大仏殿



大仏(盧舎那仏)



奈良公園の鹿



お坊様の和のテーブルマナー



和のテーブルマナーを終わってお坊様と記念写真



観光客で賑わう清水寺

情報モラル講習会

情報モラル講習会を、6月1日（金）に行いました。eネットキャラバン事務局の春川氏を講師に、保護者を対象とした情報モラル講習会を行いました。その後、同事務局の下河邊氏を講師に、生徒対象にした講習会を行いました。

インターネットや携帯電話やスマートホンなど（SNS）が関係したトラブルや犯罪が実際に起きています。こうしたトラブルを防止するためには、生徒自身がその危険性を理解しなければなりません。



自分はネット依存かどうかの判断基準は・・・次の項目に該当する人は、ネット依存からしれません。

自分は、（ネットに）のめり込んでいる方だと思う。

長い時間使っていないと、満足できない。物足りない。

使う時間を短くしたり、やめたりしようとして失敗したことが何度もある。

使う時間を短くしたり、やめたりしようとする、イライラしたり、落ち込んだりする。

初めに決めたよりも長い時間使っていることがある。

スマモやSNSが原因で人間関係、学校のことや部活動のことを台無しにしたり、危うくしたりするようなことがある。

やり過ぎを隠すため、周りの人にウソをついたことがある。

問題やいやな気持ちから逃げるために、使うことがある。

加害者にならないためのルールやマナー

相手を傷つける内容を、発信しない。

不適切な行為や誤解を招く行為を発信しない。

デリケートなことは実際に会って伝える。

ネットを使用する時間や頻度に気を付ける。



何か心配なことがあれば「東京都の相談窓口 このエール」に連絡を。

関中学校が生徒会を中心に、一昨年度7月に定めた「SMSルール」を守りましょう。

関中SNSルール（十カ条の御誓文）

責任をもとう 自分の言動

- ・知らない人と関わらない。
- ・情報の発信に気を付ける。
- ・傷つく言葉を使わない。
- ・個人情報の管理に気を付ける。
- ・顔写真は許可を取ってから載せる。

考えよう 時と場所

- ・常識の範囲内で使用する。
- ・使いすぎないようにする。
- ・10時以降は使用を控え、11時以降は利用しない。
- ・学校に持ってこない。
- ・携帯などの置く場所を決める。

学校へのスマホ、ケータイの持ち込みは、厳禁です。保護者の方のご協力、よろしくお願いします。

学校公開週間（6月8日、9日）ご来校、ありがとうございました。

平成30年度第1回学校公開週間を、6月8日（金）、9日（土）の二日間行いました。6月8日には、道徳授業地区公開講座も実施しました。生命の尊さ（生命の尊さについて、その連続性や有限性等も含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること）をテーマに実施し、終了後に保護者の方も含め意見交換会も実施しました。次の資料を使いました。

1 学年「生きるってどんなこと？」 2 学年「命ということ」 3 学年「和田真由美さんの手記」

6月9日（土）は、1年生が避難拠点訓練を地域・関係諸機関の協力を得て実施しました。二日間、多くの保護者、小学生の保護者、地域の方等に来校していただき、感謝いたします。

第1回 ふれあい月間（いじめ防止月間）

ふれあい月間は、6月、11月、2月の三回実施しています。ふれあい月間は、いじめ防止月間でもあります。

全生徒にいじめアンケートを実施します。回答によって、必要であれば、個別面接で聞き取り、いじめであれば、学年体制で指導をします。必要であれば、全校体制で指導をします。

いじめは人権侵害であり、許すことはできません。現在、いじめはSNS（インターネット、スマホ、ケータイ等）により、いわゆるネットいじめもあります。現在、保護者や教師からネットいじめが分かりづらくなっています。

いじめを受けていると思った場合は、学校に相談して下さい。また、学校以外でも、様々な相談機関があります。そうした相談機関を利用しても構いません。

いじめは、どの学校でも、どの学級でも、どの生徒でも起こりえるものです。

相談機関の紹介

文部科学省 24時間いじめ相談	0120-0-78310	（なやみ言おう）
東京都いじめ相談ホットライン	0120-53-8288	（24時間対応）
練馬区いじめの電話相談	03-5998-0091	（月～土 午前9時～午後5時）
	03-3928-7200	（月～土 午前9時～午後5時）

6月4日（月）の全校朝礼では、ふれあい月間に合わせて校長講話を実施しました。校長講話では、次のような話をしました。

- ・「いじめ」は、人権侵害（友だちを人間として扱っていない）であり、許すことはできない。
- ・「いじめ」の定義は、人間関係ある者から、肉体的、精神的苦痛を与えられ、肉体的、精神的苦痛を与えられている者が「いじめ」と思えば、いじめになる。
- ・「いじめ」は、いじめ防止推進法という法律で「児童生徒は、いじめをしては、ならない」と明確に定められている。
- ・「いじめ」は、友人関係のトラブルが、やがて「いじめ」につながると思う。
- ・ある本を紹介します。その本は、「友だち幻想 ～人と人のつながりを考える～ 菅野仁著」この本の中で、次のようなことは幻想だと言っている。「自分のことを100%丸ごと受け入れてくれる人が、この世の中のどこかにいて、いつかきっと出会える」「自分ものをすべて受け入れてくれる友だちがいる」
- 親友であっても親友は自分でなく、やはり他人であるから、一定の距離は必要である。友人関係に大切なことは、「適切な距離」が必要である。

練馬区立中学校PTA連合協議会主催 広報誌コンクールで、
関中学校の「櫻」が中学校長会長賞を受賞しました。

5月24日（木）に練馬区立中学校PTA連合協議会総会が開催されました。そのときに、練馬区立中学校PTA連合協議会広報誌コンクールの授賞式がありました。

数多くあるPTA広報誌の中から、関中学校「櫻」が、中学校長会長賞を受賞しました。眞々田前中学校長会長より、本校前PTA会長の西脇さんに賞状が授与されました。ここに紹介します。



眞々田前中学校長会長より賞状を受ける西脇前PTA会長（練馬区学習生涯センター）



PTAだより「櫻」

オリンピック・パラリンピック講演会 (5月30日 1年生・2年生対象)



豊田さん、中村さん

先生方、2年生、1年生を相手に素晴らしプレーがありました。

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、全ての都内公立小学校・中学校・高等学校では、オリパラ教育を行っています。

関中学校では、今年度は、パラリンピックバドミントン選手を招き、話と実技指導を生徒(1,2年生対象)3年生は残念ながら修学旅行の代休日であり参加できませんでした)にさせていただきました。パラリンピック競技について理解し、体験することを通して、パラリンピック競技について理解を深めることを目的に行いました。

講師：豊田まみ子 パラリンピックバドミントンプレイヤー

実績：2013年パラバドミントン世界選手権シングルス優勝

2016年日本障がい者バドミントン選手権ダブルス優勝

【生徒の感想文より】

ぼくは、正直パラバドミントンという競技を知りませんでした。しかし、今回のお話を聞いてパラバドミントンのクラス分けの方法や2020年パラリンピックの競技になることなど、詳しいことを知ることができました。中村選手は、足に不自由があるとは思えないほど、素晴らしかったです。豊田選手は、片手がない中、ひもを結ぶこと、ぞうきんをしぼること、髪を結ぶことなど、普通片手ではできないことを片手でできることが、とてもすごいと思いました。これからは、お二人を見習って一見できないことでもチャレンジしていきたいです。2020年の東京パラリンピック金メダルを取れるように、頑張ってください。

障がいがあっても、あきらめずに自分のやりたいスポーツをやっている豊田さんたちは、本当にすごいと感じました。もし、ぼくが体に障がいをもって、好きなスポーツができなくなったら、立ち直れなくなってしまうと思います。それでも、立ち上がってあきらめなかった中村さんは、メンタルも普通の人よりも強いものを持っていると感じました。これからは、ぼくも豊田さんや中村さんを見習って、挫折してもあきらめない心を常に持ち続けていきたいと思います。東京パラリンピック、頑張ってください。

豊田さんは、先天性の障がい、子どものころから、いろいろ悩むこともあったらうけど、とても明るく生きているので、すごいなと思いました。あと、右手がなくてもできることがとてもあって、驚きました。特に髪を結ぶことが、すごいなと思いました。実演では、先生たちが中村さんたちと勝負をしていたので、おもしろかったです。パラバドミントンを知らなかったけど今回の講演で知ることができてよかったです。東京パラリンピックでは、パラバドミントンを見てみようと思います。

成績相談日について

関中学校では、成績相談日があります。これは、7月20日(金)1学期終業式後に通知表が各生徒に配付されます。

通知表は、生徒や保護者の皆様に、1学期の学習面、生活面の状況を伝えることを目的に発行しています。

通知表では、特に、観点別学習状況評価(ABC)と評定(54321)について関心も高いと思います。通知表を見て、さらに頑張るためにはどうすればいいのか? どうしてこういう評価評定なのだろうか? など様々なことを考えるかもしれません。

そこで、1学期終業式の日(7月20日)と夏休み(7月23日)を成績相談日にしています。様々な疑問やアドバイスをもらいたい生徒は、この成績相談を活用して下さい。夏休みに入ると先生方も部活動、出張等で学校にいない場合もありますので、申し訳ないのですが、事前に学校に電話をして下さい。よろしくお願ひします。

関中学校 電話：03-3929-0048